

2019（平成31・令和元）年度事業計画

法人の名称 特定非営利活動法人アンガージュマン・よこすか

自 2019（平成31）年4月1日 至 2020（令和2）年3月31日

1 事業活動方針

- 不登校の子ども及びひきこもりの若者が社会参加を実現するための事業を行う。
- 学校に行っていない子どもたちと社会とつながりの薄いひきこもりの若者たちが社会参加のきっかけとなる学びと成長の機会を提供するフリースペースを運営する。
- 様々な課題を抱えた子どもや若者が学習不安を取り除くために安心して学ぶことのできる学習支援事業を行う。
- 若者が社会参加のきっかけとして就労する機会を得るためにはるかぜ書店での実践を軸とした就労支援事業を行う。
- 不登校やひきこもりの子ども・若者をもつ親と家族を支援する事業を行う。

2 各事業計画

(1) 学校外で育つ子ども達及び孤立する若者への居場所の提供

- ・内容 不登校の子ども及びひきこもりの若者の居場所づくりを進める。安心して過ごせる空間と時間を保障し、次のステップへ進む力を蓄える。また、課外活動も行い、心身の充実を図る。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース他
- ・従事者員数 5名（島田、石井、伊藤、齋藤、原）
- ・対象者 不登校の児童・生徒・ひきこもりの若者15名延べ330名
- ・支出見込額 793,000円

(2) 不登校及びひきこもりの子ども・若者とその家族に対する支援活動

ア) 働きたい若者たちへの就労支援事業

- ・内容 若者が一般社会において必要な知識、経験を積むことを目的として座学と実践を行う。はるかぜ書店や山形物産市、商店街、古本回収等において研修を行う。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース・はるかぜ書店
- ・従事者員数 3名（島田、石井、伊藤）
- ・対象者 ひきこもりの若者1名延べ190名
- ・支出見込額 1,001,600円

イ) 不登校及びひきこもりの子どもを持つ親たちへの支援事業

- ・内容 不登校やひきこもりの子どもをもつ親が集まり、相互に助言・相談を行う自助的な交流を支援する。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース・はるかぜ書店
- ・従事者員数 3名（島田、石井、伊藤）
- ・対象者 不登校やひきこもりの子どもをもつ親10名延べ120名
- ・支出見込額 361,600円

(3) 子ども・若者の学習の支援活動

ア) 子ども・若者の学習不安への支援活動

- ・内容 不登校、発達障害、生活保護受給世帯、日本語を母語としない方及び学習不安を抱く子ども・若者に安心して学べる機会を提供する。学校の授業の補習、定期試験対策、高校受験、高卒認定試験対策、大学受験等一人一人のニーズに合わせて支援を行う。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース・学習スペース
- ・従事者員数 15名（島田、石井、伊藤、非常勤職員8名、ボランティア5名）
- ・対象者 学習に不安を抱く児童・生徒・若者35名延べ630名
- ・支出見込額 1,400,000円

イ) 不登校・進路相談会への参加

- ・内容 神奈川県教育委員会と横須賀市教育委員会が主催する不登校相談会・進路情報説明会等に参加する。また、神奈川県と横須賀市の学校・フリースクール等連携協議会、企画委員会に参画する。
- ・日時 通年
- ・場所 横須賀市内、神奈川県内各所
- ・従事者員数 1名（島田）
- ・対象者 正会員及びNPO法人・一般市民500名
- ・支出見込額 79,000円

- (4) 子ども・若者とその家族・教育関係者・学生・市民の交流の機会及び場の提供
- ・内容 当法人の活動の一端を担うボランティア・プロボノワーカーを受け入れ、交流を行う。横浜市立大学と連携し、ボランティアの受け入れ、交流を行う。近隣の小中高等学校より、キャリア教育の一環として職業体験や仕事調べの受け入れを行う。
 - ・日時 通年
 - ・場所 当法人フリースペース、学習スペース、はるかぜ書店他
 - ・従事者員数 3名（島田、石井、伊藤）
 - ・対象者 正会員及び一般市民40名延べ1000名
 - ・支出見込額 60,000円
- (5) 教育や不登校・ひきこもり等に関する相談及び情報提供
- ・内容 当法人の活動を生かした実践的な経験に基づく相談を行うとともに、相談員を配置し、専門的な視点からの相談を実施する。
 - ・日時 通年
 - ・場所 当法人相談スペース、はるかぜ書店
 - ・従事者員数 4名（島田、石井、伊藤、非常勤職員1名）
 - ・対象者 正会員及び教育・子ども等について悩みをもつ市民延べ80名
 - ・支出見込額 861,000円
- (6) 他の市民活動団体との交流活動
- ・内容 神奈川県及び横須賀市等のNPOとの交流を行う。上町商店街の事業の一端を担う。また、横須賀商店街連合会青年部において市内商店街関係者と交流を図り、商店街活性の方策を練る。
 - ・日時 通年
 - ・場所 当法人内、神奈川県内及び横須賀市内各所
 - ・従事者員数 3名（島田、石井、伊藤）
 - ・対象者 NPO関係者及び一般市民25,000名
 - ・支出見込額 38,000円
- (7) 教育・不登校・ひきこもり等についてのシンポジウム・講演会の企画運営
- ・内容 不登校やひきこもり等子ども・若者に関する社会的課題について、講演会を企画運営する。
 - ・日時 下半期
 - ・場所 当法人内及び神奈川県内各所
 - ・従事者員数 3名（島田、石井、伊藤）
 - ・対象者 正会員及び一般市民100名
 - ・支出見込額 38,000円
- (8) 就労を目指す若者に対する支援活動
- ・内容 ひきこもりの若者たちの就労支援研修の場として、はるかぜ書店及び地域お助けサービス孫の手事業を行う。上町商店街より、通年のイベントの運営を行う。
 - ・日時 通年
 - ・場所 当法人内、はるかぜ書店、横須賀市上町商店街
 - ・従事者員数 3名（島田、石井、伊藤）
 - ・対象者 正会員及び一般市民200名延べ1500名
 - ・支出見込額 2,600,000円
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業
- ・内容 不登校・ひきこもり等に関する講演会・研修会等に講師を派遣し、課題に対する理解啓発を行う。
 - ・日時 通年
 - ・場所 神奈川県内
 - ・従事者員数 2名（島田、石井）
 - ・対象者 正会員及び一般市民150名
 - ・支出見込額 33,600円